

令和7年3月作成

保存版

八女市 防災ハザードマップ



●八女市総務部防災安全課 八女市本町647番地

0943-23-1731
bosaianzen@city.yame.lg.jp



●黒木支所総務係 八女市黒木町今1314番地1

0943-42-1111

●立花支所総務係 八女市立花町原島95番地1

0943-23-5142

●上陽支所総務係 八女市上陽町北川内547番地1

0943-54-2211

●矢部支所総務係 八女市矢部村北矢部10528番地1

0943-47-3111

●星野支所総務係 八女市星野村13102番地1

0943-52-3112

避難時の心得

いざという時、あわてず、冷静に

日頃から避難に必要なものを用意しておくとともに、避難の手順について家族で打ち合わせをしておきましょう。

1

正確な情報収集を

防災ラジオやテレビなどで最新の気象情報を入手しましょう。



2

早めの行動を

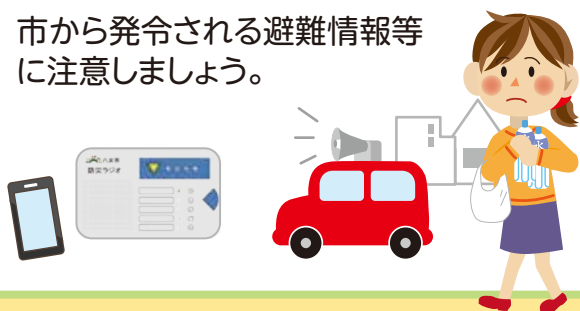
非常時の持出品を確認し、危険を感じたら早めに行動できるように準備しましょう。



3

避難の呼びかけに注意

市から発令される避難情報等に注意しましょう。



4

配慮の必要な人の避難に協力を

高齢者や障がいのある人、妊産婦など、速やかな避難が難しい人を支援しましょう。



5

動きやすい服装で

浸水時、長靴は水が入って歩きにくくなります。歩きやすい靴で避難しましょう。



6

避難する時は2人以上で

避難するときは近所の人と声をかけ合って。また、塀ぎわ・崖・川に近づかないようにしましょう。



7

避難所へ行くことだけが避難ではありません

避難所へ行くことが危険な場合は、より安全な場所へ避難しましょう。

- より安全な親戚・知人宅・ホテルなどへの立ち退き避難
- 自宅の2階などへの垂直避難
- 自宅の崖や川から離れた部屋への避難（屋内安全確保）

8

避難先での感染症対策

- マスクを着用し、咳エチケットを心掛けましょう。
- 手洗い・消毒・検温の励行
- 密をさけ、換気に協力ください。



災害時における要配慮者のために

避難時や避難所において、助けが必要な人を守るために、助け合いましょう。

高齢者

危険の察知や状況の判断、避難が困難な場合があります。高齢者のみの世帯などへ、隣近所で声をかけ合いましょう。



障がいのある人

- 車いすを利用される人
階段の上り下りなどは、複数人で支援しましょう。
- 知的障がいなどがある人
障がいは身体によるものだけではありません。困っていることがないか声をかけ合いましょう。



- 目や耳が不自由な人
手話、筆談、身振りや、ゆっくりした大きな声など、様々な方法で伝えましょう。



外国人

わかりやすい日本語を使って、ゆっくり、はっきりと伝えましょう。



妊産婦や乳幼児のいる家庭

乳幼児を連れての避難は、ミルクやおむつなどの持ち出し品も多くなります。周囲の人が支援しましょう。



避難所での ③つのマナー

① ゆずりあい

避難所は限られたスペースしかありません。トイレの順番などもゆずりあいましょう。



② たすけあい

健康で元気な人は、避難所運営のお手伝いをお願いします。



③ おもいやり

小さな子どもは、日常と異なる状況でパニックになったり、不安になって泣いたりすることもあります。また、様々な理由で順番に並ぶことができない場合などもあります。みんなで見守りましょう。



火災・救急・救助

119 番

八女消防本部

0943-24-0119

事件・事故

110 番

八女警察署

0943-22-5110

通報の仕方

通報の際は、落ち着いて、正確に、市町村名から住所、氏名、目印等を伝えてください。
また、発生地点を早く特定できるように、スマートフォンなどの位置情報を有効に設定してください。

救急車を呼ぶか迷ったら

救急医療電話相談 **#7119**

年中無休

小児救急医療電話相談 **#8000**

平日19時から翌朝7時まで、
土曜12時から翌朝7時まで、
日祝7時から翌朝7時まで

※緊急時は迷わず119番通報してください。

●災害

八女市役所防災安全課

0943-23-1731 又は
各支所

●水道

八女市役所上下水道局

0943-23-1949

●医療(救急指定病院)

公立八女総合病院

0943-23-4131

柳病院

0943-23-2176

川崎病院

0943-23-3005

馬場病院(広川町)

0943-32-3511

姫野病院(広川町)

0943-32-3611

●道路の通行

八女市役所第一整備室

0943-23-1961 又は
(八女・立花) 各支所

八女市役所第二整備室

0943-42-1114
(黒木・上陽・矢部・星野)

●電気



九州電力送配電八女配電事業所

0800-777-9414

災害用
伝言ダイヤル

171

災害発生時(震度6弱以上の地震など)に稼働する、NTTの災害用伝言サービスです。

録音
する場合

1

連絡をとりたい人の
電話番号を入力

伝言を録音

再生
する場合

2

伝言を再生

災害用伝言板

web171

<https://www.web171.jp/>



わが家の防災メモと非常時持ち出し品

いざという時の連絡先、安否確認の手段などを、家族の間で確認しておきましょう。

わが家の避難所	家族の集合場所	災害時の緊急連絡先	避難経路・集合場所

ハザードマップに、避難経路、危険な場所などを書き込みましょう。

非常時持ち出し品チェックリスト

リュックサックなどに入れ、玄関などの持ち出しやすい場所に準備しましょう。

非常持ち出し品

避難の際に、自宅から持ち出す物

貴重品

- ☐ 現金
- ☐ 印鑑
- ☐ 健康保険証(コピー)
- ☐ 預金通帳(コピー)
- ☐ 免許証(コピー)
- ☐ マイナンバーカード(コピー)



情報グッズ

- ☐ 携帯電話
(充電器・バッテリー)
- ☐ 電池



避難グッズ

- ☐ 懐中電灯
- ☐ ヘルメット



飲料水・食料

- ☐ 飲料水
(500ml入りを1人3本以上)
- ☐ 非常食
(火を通さずそのまま食べられるもの)
- ☐ 食器類

医療品

- ☐ 救急用品セット
(ばんそうこう・消毒薬・胃腸薬・ガーゼ・包帯・三角巾など)
- ☐ 持病の薬
- ☐ お薬手帳



衛生用品

- ☐ マスク
- ☐ 消毒液
- ☐ スリッパ
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ ティッシュ・トイレトペーパー
- ☐ 携帯トイレ



生活用品

- ☐ 衣類(上着、下着)
- ☐ 雨具
- ☐ タオル
- ☐ ラップフィルム
(食器にかぶせる、止血)



その他、各家庭で必要となるもの

●女性(妊婦)

- ☐ 生理用品
- ☐ 化粧品

●乳幼児

- ☐ ミルク
- ☐ ほ乳びん
- ☐ 離乳食
- ☐ おむつ
- ☐ おしりふき
- ☐ 母子手帳
- ☐ おもちゃ

●高齢者

- ☐ おかゆなどのやわらかい食料
- ☐ 常備薬

●ペット用品

- ☐ ペットフード(食器)
- ☐ リード・ケージ
- ☐ トイレ

備蓄品

被災後の数日間を乗り切るために

飲料水

- ☐ ペットボトルの飲料水
(1人1日3リットルを目安に)

非常食品

- ☐ 主食(お米・乾麺・パン・カップ麺など)
- ☐ 主菜(缶詰・レトルト食品など)
- ☐ 副菜・調味料など
(インスタントみそ汁・即席スープ・果物・菓子類・お茶など)



使いながら備蓄しよう 「ローリングストック法」

防災用保存食を一度に買いそろえるのではなく、普段利用している缶詰やレトルト食品を多めに購入しておき、日常で消費した分をその都度補充すれば、常に一定量を備蓄できます。



燃料

- ☐ カセットコンロ
- ☐ ガスボンベ



その他

- ☐ 生活用水(風呂などにためておく)
- ☐ バケツ(トイレの水を流すなど)
- ☐ 寝具
- ☐ 調理器具



避難情報等

災害のおそれがある場合、防災ラジオなどで警戒レベル・避難情報とともに避難所開設情報をお知らせします。

警戒レベル	避難情報等	住民が取るべき行動
5	災害発生 又は切迫 緊急安全確保 (八女市が発令)	命の危険、直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況ですので、「緊急安全確保」の発令を待ってはいけません。 ・いまいる場所より安全な場所へ直ちに移動等する。
<警戒レベル4までに必ず避難!>		
4	災害の おそれ高い 避難指示 (八女市が発令)	危険な場所から全員避難 ・過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。
3	災害の おそれあり 高齢者等避難 (八女市が発令)	危険な場所から高齢者等は避難 ・避難に時間のかかる高齢者などは、このタイミングで危険な場所から避難する。 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。
2	気象状況悪化 大雨・洪水・ 高潮注意報 (気象庁が発表)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認する。
1	今後気象状況 悪化のおそれ 早期注意情報 (気象庁が発表)	災害への心構えを高める

気象情報等の入手方法

大雨・土砂災害対策の基本は情報収集です。さまざまな方法で情報が配信されていますので、気象、雨量、水位情報に注意し、早めの行動を心がけましょう。

防災ラジオ

必要な気象情報や避難に関する情報などは、まずは防災ラジオでお知らせします。



テレビのdボタン

KBC1チャンネルに合わせ、リモコンのdボタンを押すと表示される「dボタン広報誌」では、八女市からのお知らせを配信しています。



八女市 ホームページ

避難に関する情報などをホームページに掲載します。



気象庁 あなたの街の 防災情報



八女市 災害情報共有システム

災害発生状況 避難所の開設状況



防災メールまもるくん

福岡県や自治体が発信する災害・防災に関する情報などをメールでお届けします。



八女市公式LINEアカウント

防災ほか、生活に役立つ情報をお届けします。



LINE、ホーム画面の友だち追加から「@yamecity」とID検索するか、左の二次元コードから登録できます。

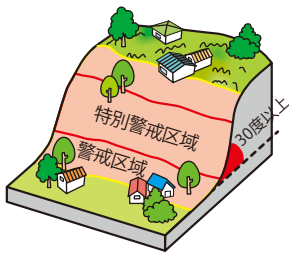


どしゃさいがい 土砂災害

土砂災害

土砂災害警戒区域の地形条件

急傾斜地の崩壊



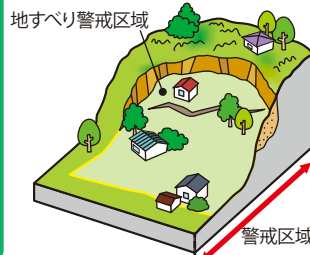
傾きが30度以上の土地が崩れる自然現象

こんな前触れに
要注意

- 斜面からの水が濁る
- 地下水やわき水がとまる
- 斜面のひび割れ、変形がある
- 小石が落ちてくる



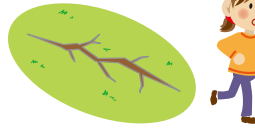
地すべり



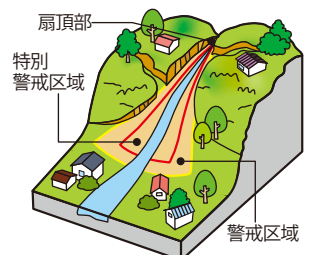
地下水の水位が上がり、地面の一部が滑り落ちる自然現象

こんな前触れに
要注意

- 地面にひび割れができる
- 井戸や沢の水が濁る
- 斜面から水が噴き出す



土石流



山腹が崩れて発生する土石や溪流の土石が一気に崩れる自然現象

こんな前触れに
要注意

- 山鳴りがする
- 川が濁ったり、流木が流れる
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる



夜間や強い風雨の中、屋根などの補強、田畑や河川の見回りを行うのは危険です。絶対にやめましょう。

土砂災害警戒区域・特別警戒区域とは

土砂災害警戒区域
(イエローゾーン)

… 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域

土砂災害特別警戒区域
(レッドゾーン)

… 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域

すいがい 水害

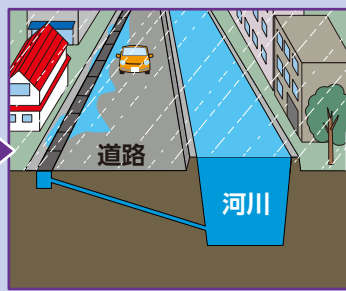
水害

内水氾濫

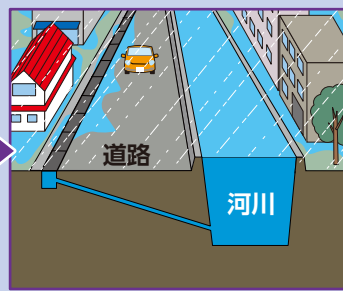
洪水



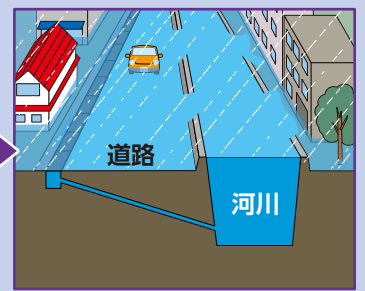
非常に激しい雨が降ると…



雨水が側溝や水路などで排水できなくなり、道路の冠水や宅地への浸水が発生しはじめます。



さらに雨が続くと、河川の水位が上昇し、堤防が決壊する恐れがあります。



堤防が決壊すると多大な被害が発生します。

活用

ハザードマップ活用

災害から生命・身体・財産を守るには、日頃からの備えが大切です。ハザードマップを活用し、家族で、自宅がある場所・避難経路等の確認をして災害に備えましょう。

防災家族会議を開こう

確認しよう

- 自宅のある場所
- 避難所の位置
- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域
- 災害ごとの避難経路

災害の種類ごとに、安全な避難経路を検討しましょう

災害は、家族がそろっているときに発生するとは限りません。安否確認の方法などについても事前に決めておきましょう。

ハザードマップに書き込み、オリジナルの防災マップを作りましょう

ハザードマップは、あくまでも特定の想定に基づく被害予測です。想定を上回る危険性があることを理解しましょう。



マイタイムラインを作ろう

大雨や台風など気象状況の悪化が予想される時に、どのような行動をとるかスケジュールを立てましょう。

「大雨」や「台風の接近」が予見されてから「川の水があふれる」まで

作成例

気象状況悪化の恐れ

ハザードマップを確認する
備蓄品・非常持ち出し品を確認・補充する
避難先や避難経路、家族の連絡方法を決めておく
風に飛ばされやすいものを片付ける

気象状況悪化

テレビなどで気象情報を確認する
備蓄品・非常持ち出し品を準備する

災害のおそれあり

福岡県防災ホームページなどで川の水位などを調べる
市からのお知らせや、避難所の混雑・開設状況を確認する
避難に時間がかかる人は早めに避難する

災害のおそれ高い

家族に連絡をとって避難する
避難先を家族に伝える

災害発生又は切迫

逃げ遅れた場合、自宅のより安全な部屋に避難する

実際につくってみよう

だれが

何をする

警戒レベル
1
早期注意
情報

警戒レベル
2
大雨・洪水
注意報

警戒レベル
3
高齢者等
避難

警戒レベル
4
避難指示

警戒レベル
5
緊急安全
確保